

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	保育所等訪問支援クレシタ		
○保護者評価実施期間	2026年2月1日		～ 2026年2月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	3名	(回答者数) 2名
○従業者評価実施期間	2026年2月9日		～ 2026年2月20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3名	(回答者数) 3名
○訪問先施設評価実施期間	2026年2月1日		～ 2026年2月27日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	3施設	(回答数) 1施設
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月30日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	訪問先施設と共有した情報や支援についての方向性を、関係する他施設でも活かしています。	訪問した際には必ず訪問先施設の先生方と、振り返りや情報共有、今後の支援の仕方について打ち合わせをする機会を設けています。 また訪問した際に共有した情報や支援の方向性を、そのお子さんの通所している児童発達支援事業所や放課後等デイサービス事業所とも共有し、支援の方向性を一致させています。	情報共有をした児童発達支援事業所や放課後等デイサービス事業所での療育の効果も踏まえた上で、訪問先施設での更なる有効な支援につなげていけるようにしていきます。
2	様々な職種の職員から意見を収集し、支援により活かしていくようにしています。	訪問した際のお子さんの様子や、訪問先との情報共有した内容を記録し、それを職員間で共有し、必要に応じてミーティングなどで意見を出し合うようにしています。	出された意見を訪問先の施設で活かしていけるよう、その施設に合わせて取り組める方法を模索していきます。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問支援員の人数や出勤日などの関係で、訪問希望の日程調整や新規の受け入れが難しいことがあります。	訪問支援員の業務の整理と人員補充が必要と感ずります。	訪問支援員を増やしていくとともに、訪問支援の効果を適宜見極め、支援を行っていく期間を精査していきます。
2			
3			